

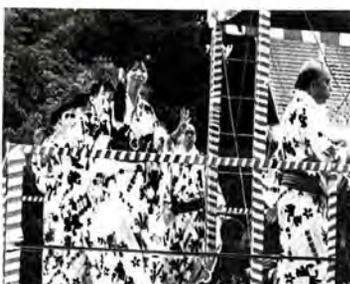


第127号

広 報

島 根

〔発行着〕島根町会長 齊藤 弘 ・ 〔編 集〕広報文化部 ・ 〔印刷所〕株式会社丸庄 ☎3881-2131



1日は天候が心配されましたが、盆踊りの時間には天気も回復し無事実施できました。

第63回 令和7年度 敬老祝 各部内訳表

(令和7年9月15日現在)

令和7年9月15日現在で、満年齢75歳以上の後期高齢者世代の方々を対象に実施しました。結果は下記の通りです。

該当者総計は1,082名で、昨年比9名減っています。今年度は満年齢百歳以上の方々が4名と昨年比3名の増加となりました。又、満75歳になられた方々が75名で昨年対比3名の減少となりました。

今回は敬老祝い金の配布に、各部の役員の方々にご協力頂きました。深く感謝申し上げます。

厚生部長 石塚 隆

各部	満75歳敬老者		満80歳敬老者		満90歳敬老者		満100歳敬老者		※ 特定年齢外		男	女	敬老者総数	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
1部	8	9	17	14	1	3	0	1	58	118	176	76	135	211
	9	5			2	2	1	1	71	100				
2部	7	2	12	4	2	10	0	1	71	100	171	82	116	198
	5	2			8		1							
3部	8	1	18	5	5	9	0	1	80	122	202	94	141	235
	10	4			4		1							
4部	10	7	21	15	2	9	0	1	109	155	264	128	182	310
	11	8			7		1							
5部	3	5	7	10	0	3	0	0	43	65	108	51	77	128
	4	5			3		0							
合計	36	24	75	48	10	34	0	4	361	560	921	431	651	1,082
	39	24			24		4							

※ 特定年齢外とは満75歳、満80歳、満90歳、満100歳以外の敬老者



奉賛会会長あいさつ



新役員のご挨拶



第一部部長 山崎 辰夫

鳥根町の地域部長という役を努めさせていただくことを考える。

昭和、平成という時代に正当と看做されていたことが、必ずしも正当であるとは言えない現在にあつて、鳥根町会にしてもその意義について再確認する必要がある。元来我々役員は使命は町会運営と、それに伴う全町会員の志気高揚にあると考える。伝統という言葉には、その荘厳な響きに敬服するし、事実、その恩恵に浴している。しかし、伝統に拘束される事程、空虚なものはない。守っていくべき鋼鉄の伝統と、現実的を絞り、汗を流して解決していかなばならないであろう。鳥根町会は無限の可能性を秘めている。



第二部部長 山澤 榮造

令和七年三月二十二日に第二部就任役員を囲んで慰労懇親会を開催し四月十九日に新たに九名の新役員と合同役員会を兼ねて鳥根住区センターにて三十名のご参集をいただき各議題と

事務手続きを完了致しました。令和七年八年度行事に向けての成功を祈念し町会と鷲神社様との連携を密にしながら総会をはじめ夏の諸行事他について一体となつて準備万端対応して参りますので各部各位のお力添えをいただきながら明るく楽しく元氣よく邁進してまいります。



第三部部長 石川 昌央

今年度より第三部部長に就任しました石川昌央でございます。この度、前任の荒木部長より部長を引き継ぐ事になりました。今までの三部役員の経験を活かしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



第四部部長 長 鉄朗 名取

この度第四部の部長に就任させて頂きました。名取と申します。重責を担わせて頂く事に大変大きい責任を感じておりますが、役員を受けてくださる先輩方と共に、明るく、楽しく、笑顔あふれる活動ができるよう、全力で取り組ませて頂きます。皆様方のご指導とご鞭撻

を心よりお願いさせて頂き、この度の就任のご挨拶とさせて頂きます。よろしくお願ひ申し上げます。



防犯部部長 一美 鈴木 防犯部部長 鈴木 一美

令和7年度より、鳥根町会防犯部長を努めさせて頂くことになりました。鈴木 前部長の篠田さん、長い間本当にご苦労様でした。さて、防犯部は主に、町会内の防犯灯の維持、管理、西新井警察署内防犯協会と連携した防犯活動(年末パトロール・防犯講習)を行っています。

本年度から重点活動として、町会内の防犯灯を蛍光灯からLED電灯へ入替えを行ない、高騰する電気代の削減や電灯寿命の長期化を行なっております。防犯灯等の不点がありましたら、防犯部までお問合せ下さい。今後、誠心誠意努めさせて頂きますので、ご協力よろしくお願い致します。



交通部部長 吉原 実

この度、交通部部長を努めさせて頂く事になりました。一部の吉原実と申します。何かと至らぬ点が多々あると思いますが、部員、町会役員さまの協力が、理解の元しっかり行なつて行き



厚生部部長 石塚 隆

令和7年度より厚生部部長を拝命いたしました五部担当の石塚隆です。若輩者ですが、鳥根町会厚生部の担当活動、敬老祝いの金の贈呈、弔慰金の手配、などについて、各部の役員の皆様と一緒に、頑張つて活動して参りますので、よろしくお願ひいたします。



公共部部長 入澤 忠好

この度公共部部長になりました入澤忠好です。昭和42年生まれ鳥根小・十中を経て現在入澤工務店代表を勤めています。町会役員になり10年が経ちます。まだまだ勉強不足で至らない点が多々ありますが宜しくお願ひ致します。



女性部総部長 小林 節子

この度、女性部の総部長に就任しました小林節子でございます。各部の町会行事への参加、協力等、皆様と共に活動したいと思っております。どうぞ宜しくお願ひ致します。

歴史と暮らし 移転するお墓

多田 文夫

歴史上の人物の墓を参拝する人を「掃墓家」(そうたいか)と言います。私自身も各地の墓所に、しばしばお参りします。意外なところにも歴史上の偉人の墓所があったりするので、しばしば驚きます。最近では「墓マイラー」という言葉があるそうです。

■絵師の広重や其一の墓

東海道五十三次などの浮世絵で知られた歌川広重のお墓は、伊興本町の東岳寺にあります。足立区で就職した頃は、「あの浮世絵師のお墓があるんだ」と驚きました。

安藤広重とも言いますが、本名の姓になり、浮世絵師としての名前は歌川派の絵師なので「歌川広重」となります。広重のお墓は、お寺の覚悟寺が江戸浅草の島越にありましたが、関東大震災、東京大空襲とたびたびの罹災があり現在地に移転してきた経緯があります。

また仕事の関係で、千住の琳派の師でもあった絵師鈴木其一(すずききいつ)の墓を訪ねたら、中野区沼袋の正法寺にありますが、こちらも関東大震災のちに移転しています。



森鷗外の墓

■森林太郎の墓 大学卒業後、千住に住んでいた文豪の森鷗外、本名、森林太郎のお墓も例外ではありません。いま三鷹市下連雀の禅林寺にあります。このお寺は明暦の江戸大火で罹災した神田連雀町の移住先のお寺でした。鷗外の墓は向島の弘福寺にお墓がありましたが、関東大震災で被災宗派が同じ禅林寺に移ったのです。

■東京らしい経緯

こうして歴史上の人物のお墓を訪ねると、数多く移転していると感じます。しかも江戸の大火でも同じ様に郊外への移住が行われたことには驚きました。

東京は大都市ですが、しばしば大規模に被災して、繰り返し復興しています。震災や空襲などで移転すること自体が、江戸東京の歴史性を代表するように感じています。

(博物館学芸員)



第一部 納涼屋形船

島根町会第一部総勢16名は7月6日(日)、東京浅草隅田川から屋形船釣庄に乗り込み、東京湾で納涼体験をすることができました。コロナ感染の不安からこの数年は飲み会を自粛しておりましたが、久しぶりに役員ならび町会員が集まりました。



貸し切り屋形船では、船頭さんが船内で美味しい天ぶらを揚げてくれます。カラオケで自慢の歌声を披露し合い、ワイワイ歌って、親睦を深めると、隅田川にみんなの笑顔が、満開に咲き誇りました。島根町会第一部は、今後ますます、楽しい組織づくりを目指し、一致団結して邁進していく所存であります。

第三部 山梨フルーツ公園 日帰り旅行

26日朝8時霧雨の中13人で島根を出発。一路山梨のフルーツ公園に向け。最初は静かな車内も談合坂SAを出ると、缶チューハイ、缶ビールの波とカラオケを開始。おまけに最初尋ねた先がワインの試飲、熟成樽のコックを開け各自思いの銘柄を口にした後、フルーツ公園高台に位置する重厚な富士屋ホテルでランチ。ほうとう鍋付き御膳に特製栗パフェをもいただき、更に眺望の効く温泉で日頃の疲れを癒し、町会員のたわいのない会話が続く中、一時の至福を胸にホテル後に帰路の始まり、里の駅で野菜詰め放題で日程を終える。

この間、晴間も覗く恵まれた時間経過の中、バスが東京に入るや否や小雨が降りましたが、予定より30分早く、皆さん家路へと散会、本当にお疲れ様でした。

ラジオ体操

今年のラジオ体操会場は7月21日(月)から31日(木)まで、島根小学校校庭で行なわれました。



秋の交通安全運動 地域講習会

9月21日(日)～30日(火)まで秋の全国交通安全運動が行われました。運動に先立ち講習会が、19日(金)午後6時から7時半まで行われました。

自転車運転中のヘルメット着用の大切さ、ながらスマホの危険性など、教わりました。運動期間中は1部から5部まで交代でテント当番がありました。



住区まつり

梅島児童館

児童部共催「夏の観劇会」が7月19日(土)に行なわれ、人形劇団ボロボロの「子羊とこの笛」が上演されました。はじまりの歌や登場人物との掛け合いも楽しく、すぐに劇に夢中になり大きな声で笑ったり羊や狼に声援を送ったりしていました。

「おおかみの声がおもしろかった」「ひつじがかわいかった」「おおかみが好きになった」などの感想がありました。終わりに、おおかみやひつじと記念撮影をして笑顔で帰りました。



夏の観劇会

10月20日(日)「住区まつり」が開催されました。時折小雨が降る中339名のたくさんの方々にご来館頂きました。館庭では児童部さん手作りの焼きそばの他ポップコーンがふるまわれました。館内では「フラパン」や「かざぐるま工作」「スパーボー

ルすくい」ハロウィンにちなんだ「かくれるーおはけたち」ジャック・オー・ランタン大収穫」のゲームに子供達は大盛り上がりで楽しい一日になりました。

子供実行委員の子供達も一生懸命頑張ってくれました。児童部さんおおいしい焼きそばをありがとうございました。



住区まつり

梅島悠々館

10月19日(日)第45回住区まつりを開催しました。天候は曇りがちで、途中小雨がはらつく1日でした。

展示コーナーおよび芸能大会などを行い、近隣の皆様を中心に大勢参加して頂き、楽しいお祭りとなりました。

展示コーナーでは、日頃から各教室で学んでいる、書道・生花・パッチワーク・健康体操・悠々館の工作など、一年間の成果を出展いたしました。また芸能大会では、民謡・民舞・着付の各教室のご披露、

また地域の方々による、オカリナ・手品・合唱、さらにはのど自慢のカラオケなど多くの後も活気のある楽しい住区センターとなりよう、各行事・イベントなどを企画してゆきます。ぜひ、梅島住区センターへお気軽にご来館して頂きますようお願いしております。



住区まつり



展示コーナー

島根児童館

9月24日(水)に、多世代交流事業の絵手紙教室を行いました。

講師に早川賀世子先生をお迎えし、悠々館から7名と児童館から8名参加しました。各テーブルに、野菜、果物

花を並べ、先生の描き方をお手本に皆さん思い思いの絵手紙を作成しました。子どもたちは、初めての絵手紙作りに、「失敗しちゃった。」と言いつつも、上手に修正し、出来上がりに満足している様子でした。様々な年代の方との交流を楽しみ、あつという間の2時間でした。



絵手紙教室

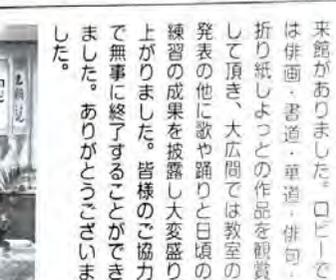
島根悠々館

8月5日(火)一熱中症対策事業の一環で(株)明治の方を招き食育セミナー「カラダは食べ物からできている」を実施しました。多くの方にご参加頂き、体を作るために必要な栄養や筋肉、体力作りを



食育セミナー

するための歩く速度や歩幅などわかりやすく説明して頂き楽しい時間になりました。27日(水)には、納涼祭で緑日をし、たご焼きビンゴや射的、金魚すくいなど職員の手作り感あふれるゲームを楽しんで頂きました。



住区まつり(展示コーナー)

俳句

島根住区
俳句教室

後ろ手に
閉めるドアノブ十三夜
矢作十志夫

風炉名残り
秋明菊と志野添へて
市橋三枝子

今更の
人生訓や月の客
岡田みさ子

一人居の
寂しき今朝を秋の風
齋藤 時子

老荷の子
薄紫の衣着て
清水 恵子

残業の
一本道を満月と
須藤 三子

おぼはれて
柿の実を挽ぐ女の子
田原 和子

泥付きの
どてかいお芋振りにけり
富岡 緑風

昭和より
続く喫茶や萬紅葉
花村 征臣

校長が
育てし稲穂実りたる
本田 秀子

知らぬ間に
色移ろうて草紅葉
真下 玲子

銀色に
なびくすすきの入日かな
丸山 秀子

秋彼岸
友との別れ空見上げ
守橋エイ子

蒲の穂の
ゆれて葦切うたひけり
吉原 靖子

中島根小学校 避難所運営訓練
10月4日(土曜日)、中島根小学校避難所運営訓練が行われました。校庭に集合のあと、備蓄倉庫の確認をしたうえで教室に入り、実践的な避難所運営をゲーム方式で考える訓練を行いました。



足立区災害備蓄倉庫

◆編集後記◆

真夏の納涼盆踊り大会、残暑の鷲神社例大祭と大きな催し、敬老の日、秋の交通安全などの町会行事も無事終了、各役員の皆様ご苦労様でした。今後、年末年始の各種行事も頑張ります。

【広報文化役員】
山内、高田、鶴岡、大竹、日比谷、伊藤、野口、仲沢